

資料4



令和5年度 第1回  
広域バックアップ専門部会 発表資料

## Sea & Rail 日本海ルートのご紹介

日本通運株式会社

August 22, 2023

# 1. Sea & Rail (日本海ルート) 敦賀港—苫小牧港について

日本通運は近海郵船様と連携し、日本海を經由するルートのSea & Railの第二弾として、敦賀港—苫小牧港のサービスを新たに開発し、2023年6月15日にリリースした。



ご紹介動画 ↓

<https://www.nittsu.co.jp/v-site/90.html>

NEX NIPPON EXPRESS



モーダルコンビネーション型輸送サービス  
Sea&Rail 日本海ルート (博多港—敦賀港—苫小牧港) のご案内



資料ダウンロード

## 2. トライアル輸送について

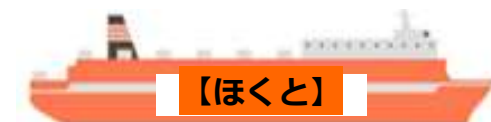
5月9日（火）岡山市A社様より集荷  
岡山貨物夕駅より北海道向け3個発送



南福井駅にて、航送用3個積コンテナ台車に積替え  
JRFにてフォーク作業、当社トラクタにて台車牽引



5月12日（金）25:00  
敦賀港発近海郵船「ほくと」乗船  
ブッキング NX福井支店



5月14日（日）苫小牧港入船ふ頭へ「ほくと」入港  
5月15日（月）当社トラクタにて台車引取～勇払横持  
5月16日（火）集配車両へ積込み、札幌市手稲区配達



納品先  
札幌市手稲区 B社様

## 2. トライアル輸送について

5月15日(月) 苫小牧市C社様から1個と  
D社様から2個 熊本向け貨物集荷



苫小牧勇払CYにて、航送用3個積コンテナ台車に積替え  
当社にて台車牽引、フォーク作業、入船ふ頭へ横持



5月16日(火) 20:30  
苫小牧港発近海郵船「ほくと」乗船  
ブッキング NX苫小牧支店



5月17日(水) 21:00 「ほくと」 敦賀港 鞠山ふ頭入港  
5月17日(水) 22:00 博多向け「なのつ」 金ヶ崎岸壁出港  
鞠山→金ヶ崎 横持 近海郵船作業

博多向けブッキング手配はNX苫小牧支店(一貫手配)

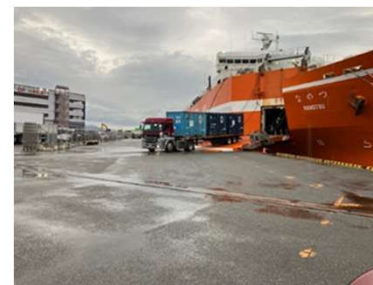


## 2. トライアル輸送について

5月17日(水) 22:00  
敦賀発近海郵船「なつ」金ヶ崎岸壁出港



5月18日(木) 18:00  
敦賀発近海郵船「なつ」博多港箱崎ふ頭到着



5月19日(金) 朝 NX福岡コンテナ引取  
福岡貨物夕駅持込み 鉄道コンテナ発送



5月19日(金) 午後 熊本市内配達



### 3. B C P利用の事例

7月上旬の大雨による列車運休時の「Sea & Rail 日本海ルート」による振り替え輸送

7月14日	福井発	九州各地向け	断熱材	コンテナ3個
7月19日	福井発	九州各地向け	断熱材	コンテナ3個
7月15日	福岡発	関東向け	飲料	コンテナ3個

その他、J R貨物様をはじめとして、お客様より多数お問い合わせあり

**依然として、解決しなければならぬ課題も！**

#### 利用促進のために取り組んでいかなければならぬ課題

- ・コストアップとリードタイム増について、お客様のご理解をいただけるよう交渉を継続する。
- ・一方で積載効率を向上させ、コストアップを吸収できるような輸送器材や商品の開発（プロテクトBOX、軽量コンテナ等）
- ・輸送容器（コンテナ）の共有化による利便性の向上
- ・お客様が利用しやすい環境づくり
- ・各輸送モードの連携システムの構築

**【参考】Sea & Rail 九州ルート（弊社ひまわり利用）による12フィートコンテナの代行輸送実績（7/11～7/24）**

	発顧客	航路	着顧客	実績
上り	東日本エリア	東京港→博多港	九州エリア	135個
下り	九州各県	博多港→東京港	東日本エリア	73個

## 4. 今後の取組みと課題

### 鉄道輸送と海上輸送を融合させた国内複合一貫輸送サービス。

NXの総合力で、持続可能なロジスティクスを実現します！

**物流の2024年問題**

働き方改革関連法の施行により、以下のような影響が予測されています。

- 労働時間の制約によるトラック輸送距離の短縮
- ドライバー不足によるトラック輸送供給量の縮小
- これら対策のための大規模な輸送コストの増加

同主催においても“運べない危機”を回避するための対策が必要となってきます。

**Sea&Railで2024年問題の解消を強力にサポート！**

ドライバー不足 → トラックから鉄道・海上へシフトすることによりへの対策として 長時間運転の改善や事故防止に繋がります

自然災害時の輸送障害が不安 → 普段より輸送ルートを増強することで自然災害時にも事業継続が可能

脱炭素を追求していきたい → 環境にやさしい鉄道と海上を融合させた輸送でCO<sub>2</sub>排出量を抑えることが可能

きわめてCO<sub>2</sub>排出量が少ない輸送モードの組み合わせでESG経営にも貢献！

ワンストップナビ、エコトランスナビを併用して輸送時のCO<sub>2</sub>排出量を検索できます！

ワンストップナビ (追加案内検索ツール) の詳しい内容紹介はこちらから  
<https://www.nifex.co.jp/v-ota/35.htm>

エコトランスナビ (環境配慮検索ツール) の詳しい内容紹介はこちらから  
<https://www.nifex.co.jp/v-ota/66.htm>

**●運行スケジュール (例)**

ロケット7・ロケット8・ロケット9

21:00	7:00	17:00
14:00	7:00	17:00
12:00	7:00	17:30
12:30	9:00	17:30
12:30	9:00	17:30
17:50		20:15

ロケット15・ロケット16・ロケット17

21:00	6:00	16:00
15:50	5:20	16:00
15:50	5:20	16:00
15:50	11:00	18:00

ロケット19・ロケット20・ロケット21

21:00	4:00	16:00
15:50	6:00	16:00

**【北海道⇄東京/東京⇄九州】を結ぶルート**

18時	21時	4時	18時
18時	21時	4時	18時

12ft コンテナ3個積シャーシ





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。  
また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。  
万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。  
詳しくはこちらのサイトを御覧ください。 <https://www.nittsu.co.jp/ir/disclosure/>